



平成29年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月12日

上場会社名 株式会社湖池屋
 コード番号 2226 URL <http://koike-ya.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 小池 孝
 (氏名) 金子 恭一
 TEL 03-3979-2116

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第3四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	23,322	3.8	169	67.7	264	53.3	182	44.5
28年6月期第3四半期	24,238	4.4	523	358.3	567	271.3	328	202.7

(注) 包括利益 29年6月期第3四半期 148百万円 (58.8%) 28年6月期第3四半期 360百万円 (395.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	34.21	
28年6月期第3四半期	61.64	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第3四半期	20,965	12,029	57.2
28年6月期	20,228	12,143	59.6

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 11,988百万円 28年6月期 12,064百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期		0.00		47.50	47.50
29年6月期		0.00			
29年6月期(予想)				47.50	47.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,800	5.0	450	4.0	550	12.1	330	25.1	61.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 株式会社フレンテ・インターナショナル

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期3Q	5,335,000 株	28年6月期	5,335,000 株
期末自己株式数	29年6月期3Q	775 株	28年6月期	699 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期3Q	5,334,298 株	28年6月期3Q	5,334,448 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続きました。個人消費につきましては、物価の先高感を背景に節約志向は根強いものの、安全・安心への意識や付加価値を求める傾向も高まり、二極化が見られました。

このような状況の下、当社は定時株主総会においてグループ組織再編に関する議案が承認可決され、平成28年10月1日より「新生・湖池屋」としてスタートし、付加価値経営に舵を切りました。企業価値の源泉である①素材の旨さを引き出す「味」、②日本の地方素材を全国に届ける「地産全消」、③スナックの新たな価値である「現代品質」を『湖池屋品質』として磨き、創造してまいります。

また、平成28年9月2日の開示のとおり、台風10号の影響により北海道におけるポテトチップスの製造委託工場が操業を停止する事態となりましたが、12月には操業を再開いたしました。しかしながら、コーンスナック製品の販売拡大を図りましたが、台風による馬鈴薯の調達不足懸念からポテトチップスの一部製品において受注を調整したことが減収要因となりました。

スナック部門におきましては、「新生・湖池屋」を象徴する高付加価値製品へのシフトを図り、3ブランドで新商品を発売いたしました。

第1弾として、素材や製法にこだわった「KOIKEYA PRIDE POTATO」で3品を2月に発売いたしました。当初の販売計画を大幅に上回り、十分な供給量を確保できない状況となったため、「同 秘伝濃厚のり塩」を除く2品の販売を一時休止することとなりました。「同 松茸香る極みだし塩」「同 魅惑の炙り和牛」の販売再開に向け、安定供給の体制整備に取り組みしました。

第2弾として、健康に対する意識の高まりを受け乳酸菌を配合した「乳酸菌ポリンキー」、第3弾として、食事代替をコンセプトとした「ドンタコス ひとくちDELI」を発売いたしました。

タブレット部門におきましては、お口の環境のバランスサポートに貢献する「乳酸菌LS1」の通信販売強化に努めるとともに、予防歯科クリニックでの販売を開始し、スポーツ選手への口腔ケアの啓発活動を推進いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は23,322百万円（前年同期比3.8%減）となりました。利益につきましては、海外事業において馬鈴薯の作柄不良による一時的なコスト増があり、営業利益169百万円（同67.7%減）、経常利益264百万円（同53.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益182百万円（同44.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ736百万円増加し、20,965百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加（309百万円）及び機械装置及び運搬具の増加（149百万円）によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ850百万円増加し、8,935百万円となりました。主な要因は、未払金の増加（457百万円）及び賞与引当金の増加（172百万円）によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ114百万円減少し、12,029百万円となり、自己資本比率は57.2%となりました。主な要因は、利益剰余金の減少（70百万円）及び非支配株主持分の減少（37百万円）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成28年8月10日に公表いたしました平成29年6月期の通期連結業績予想を修正いたします。

売上高につきましては、平成28年8月の台風10号の影響により、北海道における馬鈴薯の調達不足懸念からポテトチップスの一部製品において受注を調整したことが減収要因となり、前回発表予想数値と比べ2,950百万円下回る30,800百万円に修正いたします。

利益につきましては、海外事業において馬鈴薯作柄不良による一時的なコスト増等により営業利益が計画を下回る見込みとなりました。一方、工場での取り組みにおいて、環境省が実施する「省CO2型リサイクル高度化設備導入促進事業」より補助金が交付され、営業外収益に計上しております。

平成29年6月期 通期連結業績予想数値の修正(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,750	630	650	430	80.61
今回修正予想(B)	30,800	450	550	330	61.86
増減額(B-A)	△2,950	△180	△100	△100	—
増減率(%)	△8.7	△28.6	△15.4	△23.3	—
(ご参考)前期実績 (平成28年6月期)	32,430	432	490	263	49.45

※上記の予想は、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,184,936	4,040,811
受取手形及び売掛金	4,715,259	5,024,840
有価証券	399,973	399,990
商品及び製品	521,815	627,568
仕掛品	6,061	16,828
原材料及び貯蔵品	292,276	352,816
その他	664,935	697,658
貸倒引当金	△1,627	△2,320
流動資産合計	10,783,632	11,158,193
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,098,271	2,072,926
機械装置及び運搬具（純額）	2,084,064	2,233,068
土地	1,551,566	1,551,566
その他（純額）	134,219	502,208
有形固定資産合計	5,868,121	6,359,770
無形固定資産		
その他	99,227	100,329
無形固定資産合計	99,227	100,329
投資その他の資産		
投資有価証券	2,624,441	2,471,521
その他	853,372	875,369
投資その他の資産合計	3,477,814	3,346,890
固定資産合計	9,445,163	9,806,990
資産合計	20,228,796	20,965,183
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,844,271	2,872,363
未払金	2,478,027	2,936,024
未払法人税等	47,093	154,993
役員賞与引当金	10,800	7,050
賞与引当金	102,279	274,958
その他	400,024	442,300
流動負債合計	5,882,495	6,687,690
固定負債		
年金基金脱退損失引当金	12,715	10,595
役員退職慰労引当金	343,273	347,302
退職給付に係る負債	1,704,388	1,744,235
その他	142,371	146,144
固定負債合計	2,202,748	2,248,278
負債合計	8,085,243	8,935,968

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,269,591	2,269,591
資本剰余金	2,153,976	2,153,976
利益剰余金	7,842,058	7,771,152
自己株式	△1,785	△2,142
株主資本合計	12,263,840	12,192,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,261	8,263
為替換算調整勘定	△1,210	1,592
退職給付に係る調整累計額	△234,934	△214,371
その他の包括利益累計額合計	△198,883	△204,515
非支配株主持分	78,595	41,152
純資産合計	12,143,552	12,029,214
負債純資産合計	20,228,796	20,965,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高	24,238,854	23,322,232
売上原価	15,090,963	14,376,467
売上総利益	9,147,890	8,945,765
販売費及び一般管理費	8,624,303	8,776,679
営業利益	523,587	169,085
営業外収益		
補助金収入	8,000	61,000
その他	40,065	42,569
営業外収益合計	48,065	103,569
営業外費用		
支払利息	2,078	2,114
持分法による投資損失	—	3,258
支払手数料	1,824	2,353
営業外費用合計	3,902	7,725
経常利益	567,750	264,929
税金等調整前四半期純利益	567,750	264,929
法人税、住民税及び事業税	276,937	210,993
法人税等調整額	△51,608	△100,591
法人税等合計	225,328	110,401
四半期純利益	342,421	154,527
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	13,601	△27,945
親会社株主に帰属する四半期純利益	328,820	182,473

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	342,421	154,527
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,001	△28,997
為替換算調整勘定	△6,800	7,630
退職給付に係る調整額	5,537	20,563
持分法適用会社に対する持分相当額	△132	△5,382
その他の包括利益合計	17,605	△6,186
四半期包括利益	360,027	148,341
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	349,758	176,841
非支配株主に係る四半期包括利益	10,269	△28,500

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

平成28年10月1日付で、当社を存続会社とするグループ会社3社の吸収合併を実施いたしました。これにより、当社の連結子会社であった株式会社湖池屋、株式会社フレンテ・インターナショナル、株式会社アシストは消滅し、第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。